

千葉県社保協通信

2018年度 — No19 2019年 3月27日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センタービル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2006@star.ocn.ne.jp



「安倍首相イヤだね」と

社保協・消費税廃止県連絡会共同宣伝

「安倍政治NO」一斉地方選挙で審判を！！

消費税 10% 中止

税金の集め方・使い方 改め 安心の社会保障を

3月25日昼休み、県社保協は消費税廃止県連絡会とともに千葉駅前で定例宣伝を行いました。「消費税は社会保障のためと言いながら、社会保障は削る一方。兵器を爆買いするよりも、『社会保障に予算を回せ』の声を国会に届けよう」「消費税10%は中止させよう」「国民いじめの安倍政治に一斉地方選挙で審判を」と訴えました。

「消費税10%中止」の署名に応じた80代女性は、「戦争はイヤ。攻撃機や武器を買うなんておかしいよ」と。つづいて「大病して医療費3割負担が大変だった。夫を亡くし今は1割。2割負担にするなんてひどい」と87歳女性。

さらに「父がアスベストで治療後4ヶ月で他界」と話す女性は「消費税反対。安倍を変えないとダメね」と署名。「千葉県は全国4番目の財政力がある。安心の医療や介護のためにお金を使う県政に変えましょう。もうすぐ県議選挙ですよ」などと対話が進みました。

60代女性は「安倍はだめだ！民社党政権の3党合意が悪い」と怒りながら署名。また、「消費税はだめだ署名するよ」「もう80代だよ」と言いつつも若々しい男性は「ナニッ！75歳以上2割負担にするっていつのか。そんなこと言ってないだろう。知らなかったよ」と署名。65歳の中国籍の女性は「20年も日本に住んでいる。市民税も固定資産税も納めているのに千葉市は冷たい。行政も冷たい国だ」として、差別のない社会保障制度を求めて署名しました。

土建、民商、保険医協会、民医連、自治労連、新婦人など8団体10人で行動。「消費税10%中止」「社会保障は国の責任で」「75歳以上医療費窓口負担2割化反対」の署名が23筆寄せられました。

《これからのおもな日程》

中央社保協 国会行動日

- 日時 / 5月22日(水) 10時半～15時
- 場所 / 国会議員会館 (調整中)

※千葉県選出の全国会議員に要請します。各団体・地域から必ずご参加をください。

千葉県社保協第25回定期総会

- 日時 / 6月15日(土) 14時～18時
- 場所 / 千葉県保険医協会 会議室

「75歳以上窓口負担原則1割負担の継続を求める」意見書採択を！！

県社保協は、年金者組合とともに「75歳以上の医療費窓口負担原則1割負担の継続を求める意見書提出」の議会請願・陳情に取り組んでいます。匝瑳市では、議員発議で国への意見書が採択されました。これまでに、四街道市、神崎町、多古町、東庄町、芝山町の議会で採択され、勝浦市議会では継続審査となっています。

千葉県議会では、2月議会に県社保協が請願を提出。健康福祉常任委員会で審査されましたが、3対7で不採択でした。自民・公明・千葉民主の会議員が理由ものべないまま不採択としたことに怒り心頭です。県民に背を向ける議員に審判を下すチャンスです。 (ま)